

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	無資格未経験者が1名、無資格経験者が1名就業している。専門的な技術や知識を指導していく。	介護のプロとして、職員間で提案を出し合い入居者様が安心して生活できるよう適切なケアを行えるようにする。	無資格未経験の職員には、認知症介護基礎研修をしてもらい認知症の基礎的な知識を身につけてもらう。 無資格未経験者は介護初任者研修、実務者研修を取得に知識を身につけてもらう。	12ヶ月
2	49	介護度が上がり、ベッド上で過ごされる方も多く、外出支援する為には、施設で見守り、外出に同行する職員の確保が必要になるが、職員の人数に制限がある。感染対策として外出を控えていた。	5月8日から感染症法上の位置づけが2類から5類に移行するなど、日々変化する中で、今年度は外出支援レクリエーションを計画を立て増やしていけるようにする。	コロナ禍に入職した職員が多く、外出支援をどのようにしていくのかわからない方も多いため、まずは近くの公園に行く、桜を見にドライブするなどから始めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月